

第 57 期労働講座に参加して

3 度目の労働講座の参加になりますが、今回もとても勉強になる 3 日間でした。「全港湾の歴史」「政治情勢と今後の行方」「産別協定と事前協議制度」どの講義においても当たり前にあるものではなく、先輩方が勝ち取り守り抜いてくれたことであり、継続していかなければならない。このすべてのことを自分でもさらに勉強・研究し、次世代の後輩たちに継承していかなければならない。そして、今後の状況に対応し、仲間と議論を重ね、さらに前進できるよう発展させていかなければならないものだと感じました。

レクレーション・懇親会では、参加者同士が交流を深め、横の繋がりが大切だと再認識することができました。この全国の繋がりを大切に、ともに全港湾を盛り上げて行きましょう。ありがとうございました。

全港湾日本海地方舞鶴支部 合林 真吾